

科目名		授業形態		担当教員名	
実践臨床画像学演習		演習		石野 真須美	
時間数（単位数）		授業回数		年次	開講時期
60 時間 （ 2 単位）		30 回		3 年次	前期
授業の目的・概要					
臨床画像学で学んだ知識・技能を用い、医療現場における放射線機器等の取扱い、患者への対応及び検査に関わる説明、チーム医療及び他職種との連携、医療情報の取扱いについて実践的に学習する。また、静脈路の確保及び造影剤・R I 検査医薬品注入の手技、R I 検査医薬品を注入するための装置の操作、抜針及び止血の手技、動脈路からの造影剤注入の手技、肛門へのカテーテル挿入からの造影剤及び空気の注入・吸引の手技、鼻腔へのカテーテル挿入からの造影剤注入の手技、鼻腔カテーテル抜去の手技ができる能力を身につける。併せて、放射線安全管理学と医療安全管理学で学んだ放射線防護、安全管理について実践的に学習し、病院等で臨床実習を行うのにふさわしい技能や医療者としての技態度を身につける。					
授業の到達目標					
医療現場における放射線機器等の取扱い、患者への対応及び検査に関わる説明、チーム医療及び他職種との連携、医療情報の取扱いについて具体的に述べることができる。抜針及び止血の手技、肛門へのカテーテル挿入からの造影剤及び空気注入の手技について具体的に述べることができる。放射線安全管理学と医療安全管理学で学んだ放射線防護、安全管理について具体的に述べることができる。					
授業計画					
回	内容				
1	医療現場における放射線機器等の取扱い-1		16	動脈路からの造影剤注入の手技-2	
2	医療現場における放射線機器等の取扱い-2		17	動脈路からの造影剤注入の実習-1	
3	医療現場における放射線機器等の取扱い-3		18	動脈路からの造影剤注入の実習-2	
4	患者への対応及び検査に関わる説明-1		19	肛門への造影剤及び空気の注入・吸引の手技-1	
5	患者への対応及び検査に関わる説明-2		20	肛門への造影剤及び空気の注入・吸引の手技-2	
6	医療情報の取扱いについて		21	肛門への造影剤及び空気の注入・吸引の実習-1	
7	静脈路の確保及び造影剤・RI検査医薬品注入の手技-1		22	肛門への造影剤及び空気の注入・吸引の実習-2	
8	静脈路の確保及び造影剤・RI検査医薬品注入の手技-2		23	鼻腔へのカテーテル挿入からの造影剤注入の手技-1	
9	静脈路の確保及び造影剤・RI検査医薬品注入の手技実習-1		24	鼻腔へのカテーテル挿入からの造影剤注入の手技-2	
10	静脈路の確保及び造影剤・RI検査医薬品注入の手技実習-2		25	鼻腔へのカテーテル挿入からの造影剤注入の実習-1	
11	RI検査医薬品を注入するための装置の操作-1		26	鼻腔へのカテーテル挿入からの造影剤注入の実習-2	
12	RI検査医薬品を注入するための装置の操作-2		27	放射線防護、安全管理について-1	
13	RI検査医薬品を注入するための装置の操作-3		28	放射線防護、安全管理について-2	
14	RI検査医薬品を注入するための装置の操作実習		29	放射線防護、安全管理について-3	
15	動脈路からの造影剤注入の手技-1		30	まとめ	
成績の評価方法と基準					
種別		割合	評価基準・その他備考		
筆記試験		100%			
レポート・課題					
小テスト					
平常点					
その他					
自由記載					
教科書					
書名			著者・編集者名		出版社名
自由記載					
参考文献					
書名			著者・編集者名		出版社名
自由記載					
備考					